

# ちくし 法律事務所

The guardians of Rights  
2009 NEW YEAR NEWS



希望の予感。  
未知への期待を胸にいだいて...  
ペーパー・スクリーン版画 大場 敬介

幻想

Keimke Ohba ©

## 「初心を忘れずに」



弁護士  
稲村 晴夫  
Haruo Inamura

私は1979年に弁護士登録するとともに久留米第一法律事務所に入所し、ここで5年間お世話になり、1984年春に筑紫野市二日市に独立開業しました。

約15坪の狭いアパートの一家を借りてのスタートでした。その当時、ほとんどの弁護士事務所は裁判所近辺にありましたので、「裁判所から離れた人口5、6万人しかない町でやっていけるのか」と言われたものです。私は久留米第一の活動スタイルに学び、地域に発生する様々な問題について住民の皆さんと共同して取り組みその解決をはかるとともに、地域の皆さんが気軽に相談できる市民に身近な存在としての「地域事務所」をつくりたいと考えていました。

それからはや24年が経過し、多くの皆様のご支援をいただくなかで、徐々にではありますが、事務所は着実に地域に根づいてきていると思います。

2009年は事務所創立25周年を迎えます。私は弁護士生活30年目に入ります。

これからも初心を忘れず、地域の皆様にご信頼される弁護士となれるように、一歩一歩前進してゆきたいと思えます。

これからも変わらぬご支援をいただきますようお願い致します。

筑紫野で25周年を

迎えました。



MOMO Keisuke Ohba©

「地域に根ざつた人」



弁護士  
浦田 秀徳

Hidemori Utsa

この25年間でもっとも思い出ふかい事件といえば、牛鳥税理士訴訟でしょう。

南九州税理士会は会員に政治献金を強制し、これを拒否した牛鳥昭三税理士を処分しました。牛鳥税理士の信念と人生をかけた闘いは、最高裁で全面勝利しました。最高裁は、政治献金を強制することが、憲法の保障する思想・信条の自由を侵害し、税理士会の目的の範囲外だと宣言しました。判例100選に選ばれ、司法試験の問題にまでなりました。法律家であれば誰もが知っているなければならない最高裁判

例となったのです。

私は駆出しの弁護士でしたが、熊本在住の牛鳥税理士の信念に共鳴し、阿蘇の地獄温泉で合宿して理論を練りつつ、最高裁前における街頭宣伝等の運動をやり抜きました。

地域に根ざしてこそ真に国民的・人権的な課題に取り組みることができると実感した貴重な経験でした。

「たぐひのない人」



弁護士  
迫田 登紀子

Yukiko Sawada

Dr. コトリーになりたい！これが小さい時の私の夢です。医者になれなかった私は、やや軌道修正。地域のために活動していたこの事務所で、弁護士としてスタートしました。

はやり年目。ダイエーの袋を抱えた女性の方。作業着姿で仕事を中抜けしてきた男性。お互いをいたわりながら階段を昇ってこられる高齢のご夫妻。市民の皆さんとの生のおつきあいの中から、多くを学びました。数多くの理不尽や不当にも負けず、なお自分の尊厳を捨てずに生きていくことの素晴らしさに、幾度も胸を打たれました。

03年頃からは、旧教育基本法

や憲法を守り活かすための運動に関わっています。人間の尊厳を最も大切なものとする憲法、この日本の宝を残すためです。その中から、筑紫野地区で活躍されている市民の皆さん方と知り合い、現在は、筑紫野市にすてきな子ども条例を作るための活動につながっています。

一人ひとりを大切にする地域づくり。弁護士として何をすべきかを自問しています。





弁護士  
徳田 宣子

Noriko Takada

### 「薬害肝炎とともに」

平成14年10月。ちくし法律事務所で働き始めた日、事務所では薬害肝炎訴訟九州提訴に向けて、電話相談が行われていた。弁護士として初めて人の話を聞いた。受話器の向こうの被害の訴えに圧倒された。知った以上関わらないわけにはいかない、そんな気持ちで弁護士に加わることを決めた。

翌年4月九州訴訟を提訴。多くの原告が実名を公表し、九州原告団は全国の運動を引っ張っていく。私はこの弁護士に入ったことを誇りに思った。

平成19年4月。相次ぐ勝訴判決の最中、私の担当原告の計報が届いた。亡くなる前日、意識がないはずの彼の目から一筋の涙が流れたという。薬害さえなければ失われなかった命であった。

平成20年救済法が制定され、多くの原告の和解が成立した。歓喜の涙を流した。

そして、平成21年。薬害肝炎は、基本法の制定、生活支援の確立などまだまだこれから課題は多い。そして、私も。まだまだこれからだ。



弁護士  
田中 謙二

Kenji Tanaka

### 「筑紫地域での弁護士のひとりごと」

四年余り前に筑紫地域の弁護士となった。高校卒業までの十八年と社会人時代の数年は福岡市南区の実家で過ごし、筑紫地域はお隣さんだったが、繋がりは皆無に等しく知人もほとんどいなかった。

地域で活動するにつれ、地域の同世代の事業者たちと知り合い、友人となった。家業を守る者、自ら起業した者、皆この地域周辺で中小規模の事業に励み、家族や従業員の生活を守っている。

友人たちと焼鳥、焼酎を片手に語り明かす。「赤字やっただけ、家に給料ば持って帰れなかった」「このままやったら商売は畳まないかんかもしれん」誰彼ともなく赤裸々な話が飛び出すのは、付き合いの深まりのせいだけではない。太平洋の対岸でのマネーゲームに端を発した不況

の波は、複雑な経済機構を経由しながらも確実に、この地域の生活者の下にもうち寄せている。話の合間、友人のひとりが私に法律相談を持ちかける。相談といっても、一般論での回答で納得してもらえない程度が多かったことになったらいつでも相談してよ、と最後に一言入れて、皆の話題へと合流する。お聞きとなって店を出るころには、筑紫野地域を取り囲む宝満山、四王寺山、天拝山らの山々は夜間の中に埋もれている。

春になったら友人たちを誘って筑紫野の山々を登ってみようかと思う。弁護士として地域を奔走しながら見上げる筑紫野の山々は、美しく、慈愛に溢れている。春には生気みなぎる若葉を身に纏うだろう。筑紫野の山々には、私達ちくし法律事務所の姿も見守っていて欲しい。

- 1984年 「橋村法律事務所」開業
- 1986年 「筑紫共同法律事務所」と名称変更
- 2000年 「ちくし法律事務所」と名称変更



TOTO Keisuke Ohba©





弁護士  
吉野 隆二郎  
Ryujiro Yoshino

## 6.27 佐賀地裁判決と その後の開門へ向けこの状況

昨年夏の事務所ニュースでもご報告  
いたしました。佐賀地方裁判所は昨年  
6月27日に条件つきながら諫早湾干拓  
事業によって設置された潮受け堤防の  
南北排水門を常時開放するように国に  
命じる画期的な判決を言い渡しました。  
私が事務局長をしていた原因裁定申請  
事件で敗訴してからの2年間は、8期日  
に及ぶ研究者7名の証人尋問、4期日  
に及ぶ合計24名の代表的な原告本人尋問  
など、最大限の立証を行いました。個人  
的には近傍場の一部の魚種しか因果関  
係を認めなかったことに不満はありま  
すが、公調委のリベンジができたことは、  
とても嬉しかったです。

この諫早湾干拓の問題は、実は我が国  
だけの問題ではありません。昨年10月28

日から韓国の昌原(チャンオン)市で開  
催された第10回ラムサール条約締約国  
会議及びそれに先だって開催された環  
境NGOの会議においても、諫早の問題  
は、東アジアの水鳥の飛来ルートに深刻  
な影響を与えるおそれのある環境破壊  
だということで、名指しで批判されまし  
た。

そのような世界的な環境の問題につ  
いて、事業が終了してもなお粘り強く、  
漁業者や支援者や研究者などと共同し  
て運動を続け、佐賀地裁勝訴という成果  
を得たことなどを評価され、有明弁護団  
は、韓国の環境府(環境省)、韓国最大の  
環境NGOである韓国環境運動連合(K  
FEM)、韓国SBS放送の共催による  
水環境大賞のガイア賞(国際賞)を受賞  
しました。昨年11月12日にソウルで行わ  
れ韓国全土に生放送された授賞式に、私  
も参加しました。プレゼンターには韓国  
初の宇宙飛行士が選ばれ、受賞の合間に  
は、韓国のスーパースターRAIN(ピ  
のライブなど非常に華やかなものでし  
た。私たちの活動が世界的にも評価され  
ていることを体感するいい機会となり  
ました。

私が弁護士になって3月末で満10年  
になります。この間、新人のときから取  
り組んでいる宗像のゴミ焼却施設の問  
題に始まり、4年目から取り組み始めた  
有明海の問題、さらに日弁連の公害環境  
委員会の委員になるなど、環境問題に積  
極的に取り組んで来ました。

佐賀地裁の控訴審の審理も昨年12月  
8日に始まりました。深刻な漁業不振の  
状況からすれば、一刻の猶予もありません。  
早急な解決を目指して今年も努力し  
ていきたいと思えます。



# ちくし法律事務所

## ☎092-925-4119

FAX092-925-4127

受付時間 9:00~17:30 土・日・祭日休み



〒818-0056 筑紫野市二日市北1丁目3-1  
M・黒崎ビル3階

[http://www.geocities.jp/chikushi\\_lo/](http://www.geocities.jp/chikushi_lo/)